

2013年 (平成25年)
 1月17日 木曜日

LED付き音響信号機

全国初の実用化

大阪・茨木

篠原電機 (大阪市北

の鶴見警察署前交差点

イプを1基ずつ設置。

区)が開発した新型信

で試験運用されていた

信号表示灯は車道側と

号機「高齢者・視覚障

8基を除けば、全国で

歩道側の両面にあり、

がい者用LED(発光

初めて実用化された。

赤信号は長方形、青信

ダイオード)付き音響

装置は直径17センチ、高

号は円形と形の違いか

装置」が昨年末、大阪

さ1メートルの円筒形で、地

からも信号表示の変化が

府茨木市のJR茨木駅

面に埋め込むタイプと

分かる。装置を横断歩

前に設置された。視覚

歩行者用信号機の支柱

道の手前に設置するこ

障害者らに安心して横

に取り付けるタイプが

とで、一般的に設置さ

断歩道を渡ってもらお

ある。本体の車道側の

れている歩行者用信号

うと、ラジオ大阪が大

面には誘導音用のスピ

機よりも高齢者や弱視

阪府警に装置を寄贈。

ーカーが設置されてい

者が赤や青の信号を確

09年から大阪市鶴見区

る。茨木駅前には両タ

認しやすいという。